

2022/12/1 (木)

- 主催 (一財) 省エネルギーセンター
- 協賛 ダイナエアー (株)
ニチアス (株)
AGCグラスプロダクツ (株)
- 協力 第一実業 (株)

脱炭素時代における 「設備の電化」と 「熱エネルギー」を考える WEBセミナー **LIVE** 配信

本セミナーは
Zoomによる
配信です。
Zoom

**受講料
無料**

定員
200名
(先着順)

社会状況の変化に伴いエネルギーをめぐる情勢もめまぐるしく変化しています。国の政策も時代に合わせ改変され、各産業界における脱炭素化取り組みも本格化してきています。さまざまな施設・さまざまな設備で「電化」への方向がしめされ、既存の技術や新たな技術を活用するイノベーションが推し進められています。一方、製造業においては「熱エネルギー」の有効活用は長年の課題となっており、今後ますます「この課題」にどう取り組んでいくのが問われる時代となっていきます。本セミナーでは、「電化」と「熱エネルギー」をテーマにし、「ヒートポンプ技術」がどのように活用されつつあるのか、「熱エネルギー」を有効に活用するための「無駄の削減」にどう取り組めばよいのかについて、考えてゆきます。

【カリキュラム】 13:30～16:40 13:30～開講挨拶 (接続の開始は13時20分頃からを予定しています。)
※内容やタイトルが変更になる場合があります。

1

捨ててしまっている「熱の活用」でできる、 高効率な外気処理空調について

講師:ダイナエアー 株式会社 / 2019年度省エネ大賞受賞

30分

活用法に困っている廃熱・排温水がありませんか？
リキッドデシカント空調機は外気の加温加湿処理に高効率な熱源を利用することによりCO2の排出量削減に大きく貢献します。

2

省エネ・省CO2の実現に向けた 環境課題への取り組み

講師:第一実業 株式会社

30分

設備・機械商社の第一実業が提案するカーボンニュートラル設備を使った取り組み紹介。「モノづくりにおけるカーボンニュートラル」達成に向けて、生産現場の多様な課題に対し「豊富な取り扱い設備」と「その導入事例」の中から効果的な省エネ・省CO2対策を解説していきます。

3

見える・分かる・対策できる！ 保温材でできるCO2削減と省エネ対策

講師:ニチアス 株式会社 / 2018年度省エネ大賞受賞

30分

プラントや設備からは、この瞬間にも目に見えない放熱ロスが発生し続けています。
放熱ロス実態の見える化・数値化によるわかる化・多様な製品や工法による対策で、見落とされがちな保温材でのCO2削減や省エネ対策を事例、改善効果を交え紹介いたします。

4

建築ガラスでできる 室内環境の最適化と新しい太陽光発電

講師:AGCグラスプロダクツ 株式会社 / 2013年度省エネ大賞受賞

30分

「アタッチ」現場施工型後付けLOW-E複層ガラス、「サンジュール」建材一体型太陽光発電モジュールのご紹介。
今回は、ガラスでできる「省エネシミュレーション」と製造業者様を中心に採用事例も多数ご紹介致します。

5

改正省エネ法と政策動向

講師:一般財団法人 省エネルギーセンター

30分

新たな省エネ法の中で「熱エネルギー」や「再生可能エネルギー」についてはどのように検討されているのか。現在の進行中の改定内容の一部を「要点」に沿って確認していきます。また、省エネ法以外のCO2排出量削減に関する動向の一部も確認していきます。

講演の合間に、5分程度の休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、16:10ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の **招待メール** を送信いたします。

要事前申込

お問い合わせ

省エネルギーセンター 人材育成推進部 ◆メール seminariyukousya@eccj.or.jp

※本セミナーに関する電話でのお問い合わせについては対応しておりません。

参加お申し込みはこちらの「**WEB**」フォームをご利用ください。

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後各講演企業にご連絡ください。
申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに **メールにてお申込みください**。

※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。

申し込み
締めきり日
11/28

